

形 式		セツト形式		FDEXPI603CP3		室内ユニット		室外ユニット		FDCXP1603C	
室内ユニット		FDEVXP803		x 2台		リモコン		RC-D3		200V 3～ 50/60Hz	
電 源		---		定格冷房		中間冷房					
能力 [最小～最大]		kW		14.0 [5.0～16.0]		6.3					
消費電力		kW		4.90		1.57					
運転電流		A		14.7		—					
運転力率		%		96		—					
エネルギー消費効率				2.86		4.01					
通年エネルギー消費効率				4.6							
定格冷房時の顕熱比				0.71							
始動電流 < 最大電流 > A				5		< 23 >					
外形寸法		mm		210 × 1,320 × 690		845 × 970 × 370					
高さ × 巾 × 奥行											
パネル色 (マンセル)				ブラスタホワイト (6.8Y8.9/0.2近似)		スタックホワイト (4.2Y7.5/1.1近似)					
製品質量		kg		36		74					
送風量		m ³ /min		急 : 18 強 : 14 弱 : 12		75					
モータ出力		W		20 × 2		86					
機外静圧		Pa		0		0					
運転音		dB(A)		急 : 39 強 : 37 弱 : 35		51					
圧縮機用電動機出力		kW		—		2.6					
補助電熱器		kW		組込不可		—					
冷媒配管	液配管	mm		室内接続φ9.52 (7/16) 分岐管φ9.52 主管φ9.52 室外接続φ9.52 (7/16)		—					
	ガス配管	mm		φ15.88 (7/16) φ15.88 φ15.88 φ15.88 (7/16)							
	長さ制限	m		50以内、室内ユニット間の差 10以内、分岐後 20以内							
	高さ制限	m		30以内 (室外ユニットが下の場合は 15以内)、室内ユニット間の差 0.5以内							
冷媒量				R410A 出荷時 3.8kg(室外) 追加量:60g/m 分岐管:60g/m							
設計圧力		MPa		高圧部 4.15 低圧部 2.21							
法定冷凍能力		トン		1.44 (高圧ガス保安法に基づく手続きは、不要)							
IPコード				IPX0		IP24					

(1) 冷房能力及び電気特性は、適正冷媒量において日本工業規格 (JIS B8616:2006) 及び (社) 日本冷凍空調工業会規格 (JRA4048:2006) 条件により運転した値です。

(2) 運転音はJIS規格に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。

なお室外ユニットは本体前方1m、高さ1mにて測定した値です。

(3) 外形寸法・製品質量・送風装置・運転音・補助電熱器の項目はユニット1台分の仕様を示し、その他の項目は室内ユニット2台と室外ユニット2台との組合せの仕様を示します。

(4) 本組合せでは、主管配管長30m相当分までは冷媒追加チャージ不要です。

※ツイン用分岐管はDIS-WA1を使用してください。(別売品)

※冷媒配管・ドレン配管・電源機器・各配線・ユニット固定部材は、別売品利用または、現地手配願います。

室内ユニット外形図 PFA003Z678

電気配線図 PFA003Z681

室外ユニット外形図 PCA001Z490

電気配線図 PCA001Z508

リモコン PJZ000Z252

使用範囲 PFA003Z676

電源は室外ユニットへ接続してください

漏電遮断器定格 30A、30mA、0.1sec

開閉器容量 30 A

ヒューズ 30 A

電源線太さ □5.5×3

配線こう長 30 m

アース線 φ1.6 以上 (M5)

内外渡り線 φ1.6×3

リモコン配線 0.3mm²×2心

室内ユニット固定

吊りボルト M8～M10 x 4本

吊りボルト長さが長くなる場合は、耐振補強を実施してください。

室内ユニット 排水

自然排水

ドレン配管 VP20

室外ユニット固定

アンカーボルト M10 x 4本

設置状況に応じ、転倒防止・横風対策・防雪対策を実施してください。

室外ユニット 排水

ベース排水穴 φ20 x 3箇所